

谷川俊太郎を 歌う



撮影：川島小鳥

谷川俊太郎 × 谷川賢作 × TFM 少年合唱団 —— 詩と音楽が出会う瞬間。

日本を代表する詩人・谷川俊太郎。

その詩に新たな旋律を添えるのは、作曲家で息子の谷川賢作。

そして、澄んだ歌声で未来へ届けるのは、結成40周年のTOKYO FM少年合唱団。

父から子へ、そして少年たちへと受け継がれる親子が紡ぐ旋律、TFM少年合唱団の歌声、世代を超えて響く特別な舞台。それが『谷川俊太郎を歌う』です。



©Hiyori Ikai

谷川賢作(作曲家・編曲家・ピアニスト)

1960年生まれ。父は詩人・谷川俊太郎。映画音楽を中心に活動し、1988年、1995年、1997年の日本アカデミー賞優秀音楽賞を3度受賞。1995年にはアジア太平洋映画祭最優秀音楽賞も獲得。詩とのコラボレーションや合唱作品の制作、現代詩を歌うバンド「DiVa」など、多彩な音楽活動を展開している。



©Makiko Kobayashi

1985年4月にFM東京の開局15周年を記念して誕生。ボーイ・ソプラノならではの純粋な響きを追求し、小学生の男子だけをメンバーとする世界でも希少な少年合唱団。活動の柱としている主催公演には、第一線で活躍する指揮者や演奏家をゲストに迎え、意欲的なプログラムに取り組んでいる。2025年に創団40周年を迎えた。

放送枠

毎週月曜日19:55～20:00

※詳細は担当営業、またはお問い合わせフォームまでご連絡下さい。

BS11